

未来を、ひらけ。

Bloom into the future

世界中で増え続ける膨大なデータ。
データ処理に必要な電力は、地球にとって大きな負担だ。
鍵は、新しい半導体。
東京エレクトロンは、省電力の半導体製造装置を開発しています。
サステナブルな社会へ

TEL

東京エレクトロン九州



世の中に
ないものは、
作ればいい!

くまもとジュニア プログラミングアワード 2025

入賞で貰える!
賞品総額
30万円!!

- 【主催】熊本日日新聞社
【共催】くまもとプログラミング教育推進協議会
熊本県教育委員会、熊本市教育委員会
【後援】文部科学省、経済産業省、デジタル庁、
人工知能学会、熊本高等専門学校、
熊本県情報サービス産業協会、
熊本県PTA連合会、熊本市PTA協議会

【特別協賛】TEL 東京エレクトロン九州



本大会は、一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会
(SARTRAS)の共通目的基金の助成を受け実施されています。

事前エントリー 7/14^日~9/22^日

提出期間 9/1^日~9/22^日

参加費用 無料

公式ページ 最新情報をご覧ください
https://kumanichi.com/pg_awd



募集要項

対象	熊本県在住または熊本県内の 小学校・中学校・義務教育学校に在籍する学生 ※個人参加のみ(チーム参加不可)	
部	①小学生の部 ②中学生の部	
部門	①社会課題解決部門 ②アイデア部門 『社会課題解決部門』はテレビや新聞、ネットなどを通じて知ったいまの社会の課題を様々な人の立場にたって解決することを目的とした作品が対象 『アイデア部門』は制作者が欲しいと思うモノやコトを表現し、社会を変えるような自由な発想をもった作品が対象。	
テーマ	自由	
規定	独自の発想やアルゴリズムに基づいたプログラムにより制作されたオリジナル作品(アプリ、映像、ロボットなど)。プログラミング言語は指定しません。 1人につき1作品まで。 他コンテストとの重複応募、受賞作その他発表済み作品の応募も可能です。	
参加費用	無料	
申し込み	公式ページ内の申し込みフォームにて事前エントリー。 期日までに作品のプレゼンテーション動画(3分以内)と作品の説明を提出してください。	

審査基準

発想力

「未来のために現状をこういうふう改善したい」、「今までにないアイデアを実現したい」。そういう課題解決の目的意識、思いから作品づくりがスタートします。自分の思いを表現するだけではなく、その思いを実現するために作った作品が他の人に影響を与えられるかどうかポイントです。作品を検証する方法として「データ」を用いると説得力が高くなるでしょう。



- 目的意識をもって課題解決していく
- 自分の思いだけではなく、他の人に影響を与えることができるかも考える

表現力

作品の表現力は、使いやすさ(UI)、テーマの伝わりやすさ等を見ます。作品を使用した人への検証作業も表現力の一部といえるでしょう。課題を見つけた後に解決方法を見つける、その道筋や段階を的確に示すことが大事です。



- 「作品自体」の表現力、「プレゼンテーション」での表現力を意識する

技術力

どの言語を使っているかよりも、課題解決やアイデアに適したプログラミングツールを見つけて、どのように使っているかがポイントになります。また、作品の完成に向けてどこまで突き詰めて考えられているのかも重要です。



- 実現するために何が必要かを見つけ、突き詰めて考え抜く
- 深い学び(主体的な学び・対話的な学習)

賞

それぞれの部でグランプリを選出します。小学生の部のグランプリ受賞者は熊本県代表として全国大会への出場権を得ます。
また、各部門で金賞、銀賞、銅賞を表彰します。本審査出場者には記念品、グランプリ受賞者の指導者には優秀指導者賞を贈ります。

全国大会

2026/3/8(日)
品川インターシティホール(東京都港区港南2-15-4)にて開催予定。

※県代表の方には交通費と宿泊費の補助があります

前回の全国大会の様子は
公式サイト(<https://zsjk.jp/>)にてご覧いただけます。



スケジュール

日程	事前エントリー	7/14 ^月 ~9/22 ^月
	1次提出	9/1 ^月 ~9/22 ^月
	1次審査	10月中旬
	本審査	12/27 ^土

プログラミングブートキャンプ

夏休みに開催する3日間の集中型プログラミング講座で、オリジナル作品の企画・制作・発表までを一貫して体験します。大会への出場を視野に入れながら、自分で考えてつくる力、人に伝える力を育みます。最終日には、STEAM Kumamotoサマースクールの会場で作品の発表会を行います。

実施日	【小学生】8/9 ^土 ~11 ^{月・祝} 【中学生】8/3 ^日 、4 ^月 、11 ^{月・祝}
会場	熊本県立大学 熊本城ホール 8月11日のみ
対象	熊本県在住の小学生、中学生
参加費	無料
定員	各回最大10名(先着順)。経験の有無は問わず、レベルに応じて個別にサポートします。申し込み方法は公式ページをご確認ください。



プレゼン動画撮影会

事前エントリーされた方を対象に、一次審査で必要となるプレゼンテーション動画の撮影会を開催します。撮影した動画はそのまま受け付けます。撮影に自信がない方はぜひご参加ください。

実施日	9/13 ^土 11:00~14:00
会場	熊本日日新聞社(熊本市中央区世安1-5-1)
参加費	無料
申し込み	不要です。時間内に会場までお越しください。先着順にご案内いたします。

本審査・表彰式

実施日	12/27 ^土 13:00開始
会場	熊本県立大学 大ホール(熊本市東区月出3丁目1-100)
内容	公開プレゼンテーション審査。 制作のきっかけや作品の特徴、苦労した部分などを発表してもらいます。
審査員	くまもとプログラミング教育推進協議会、 県教育庁、熊本市教委、熊本高専、 県情報サービス産業協会



問い合わせ / 熊本日日新聞社事業部

TEL.096-361-3383
<E-mail> jigyo@kumanichi.co.jp